



想 空  
験 実

- v o l . 2 -

CIRCLE KUUSOU ZIKKEN  
*Presents*

# PREFACE



セブンスヘブン  
(ティファの経営する店)

はい  
ただいまっ

しかし、なんじゃな  
ティファちゃんも早く  
彼氏つくらんと・・・  
せつかくのナイスボデー  
が勿体無い・・・

わしがあと  
二十歳若かったら  
アタックするん  
じゃがのー

余計なお世話です(怒)  
ご注文は？

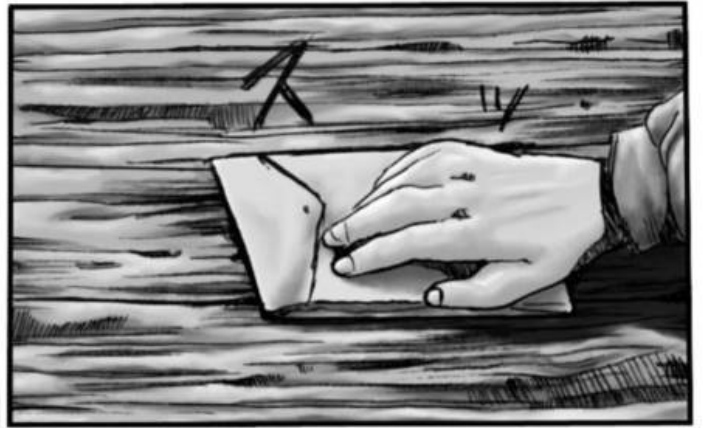
ご注文は  
以上ですね





ご注文は？

お待たせしました



ご、ご注文は  
以上ですね



おーい  
こっちまだ  
きてないよっ

は・  
はい



お待たせー！  
ビールでよかった  
よね？

はい  
ビール3つと

あ、俺も  
ビールね  
俺も



それより  
寄り道しないで  
帰るのよ  
最近はこの辺も  
物騒なんだから



ねー、お姉ちゃん  
明日また取り立ての人  
来るんでしょー？



マリンはそんな事  
気にしないでいいの！

ズズズ...



ふー、マリーン  
お水ちよーだーい

ズズズ...



それじゃ  
気を付けて帰るのよ

はーい



でも  
お姉ちゃんは  
一緒に帰らないの？

うん



え？  
わ、私はまだ明日の  
準備とかあるから

ふーん...



マリンには  
あんな事  
言っちゃったけど  
実際は火の車  
なのよねー

バレットはブーだし



ふー



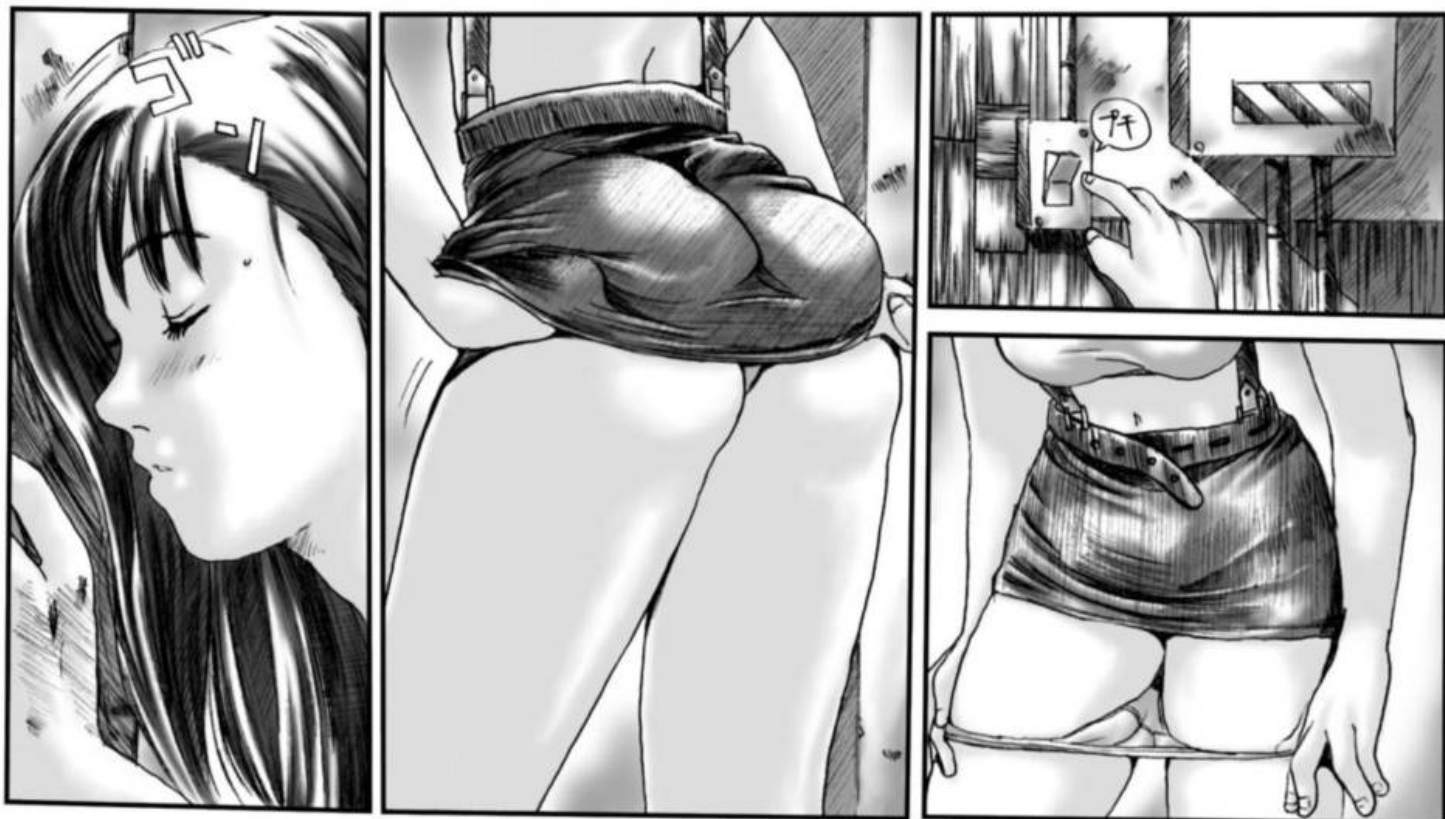
いつまでも  
このままじゃ  
いけないし...



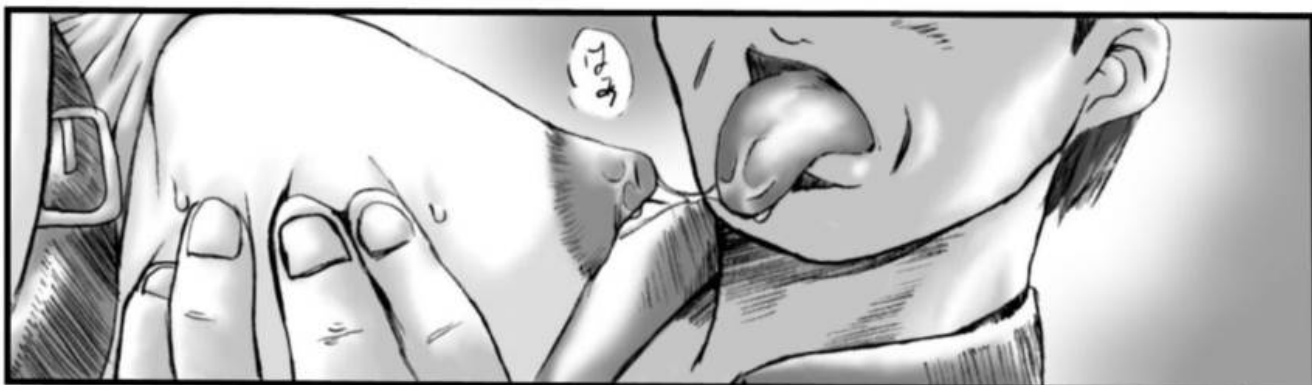
まあ当面の生活費は  
これでなんとか  
やってけるけど



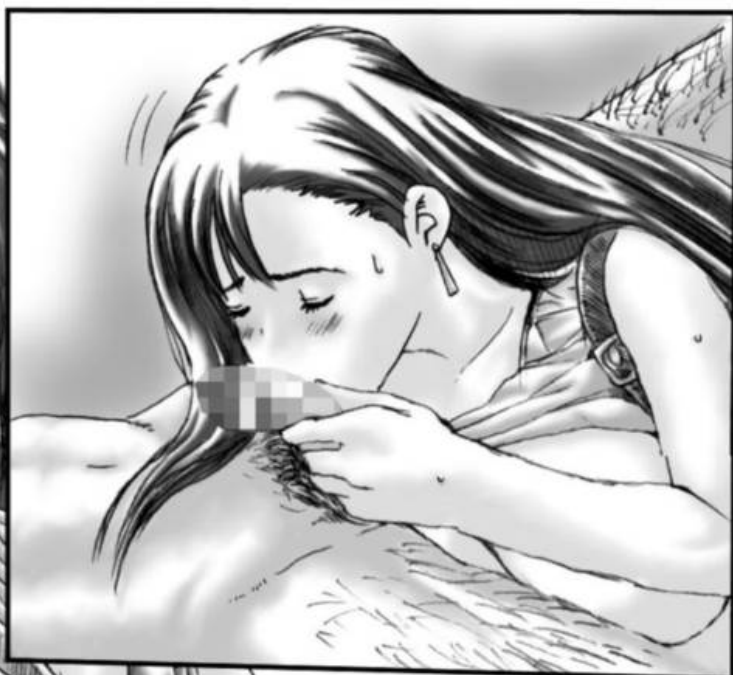
今夜十時  
三人？



私は、月に数回「客」をとっている

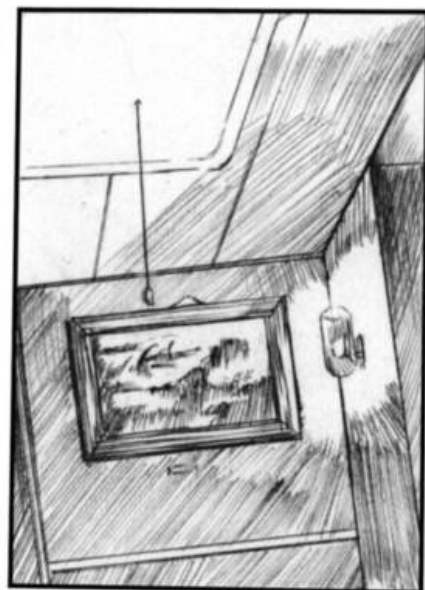
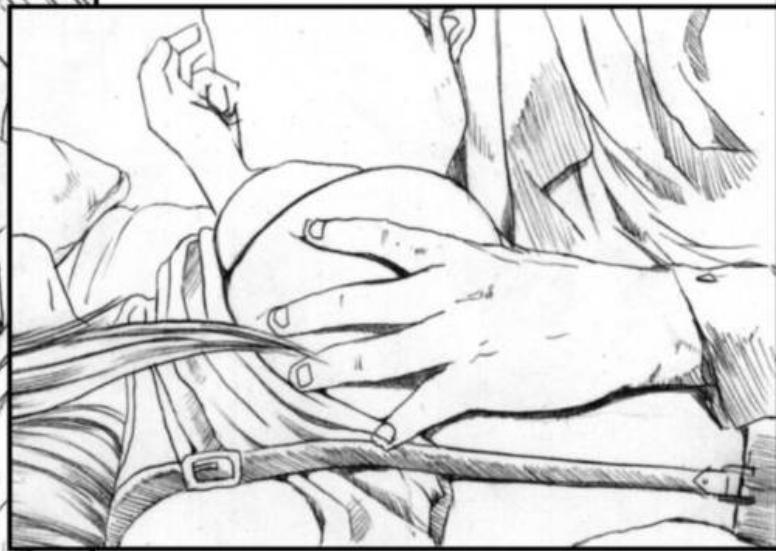


事の発端は  
反神羅レジスタンス  
「アバランチ」の  
パトロンの進言だった



活動資金の援助に条件が  
付く事は十分予想していたが





まさかそれが私の身体になろうとは夢にも思わなかった



4年前のあの事件以来、私はそういう事にさほど抵抗を感じなくなっていました



だから、半ばなげやり気味に  
その条件を受け入れた



私は彼らに  
命じられるがままに奉仕し  
なされるがままに  
自らの身体を委ねる

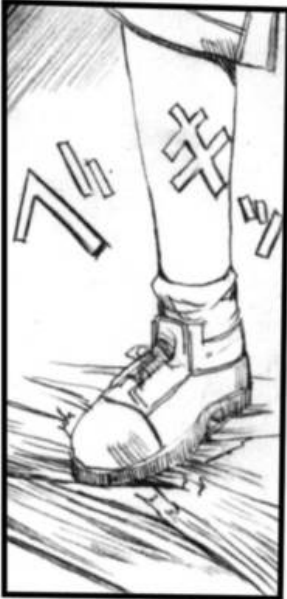


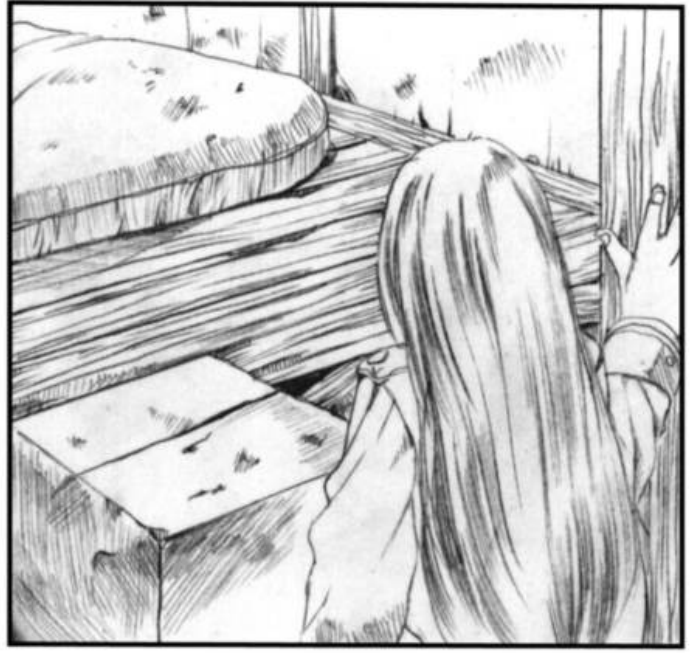
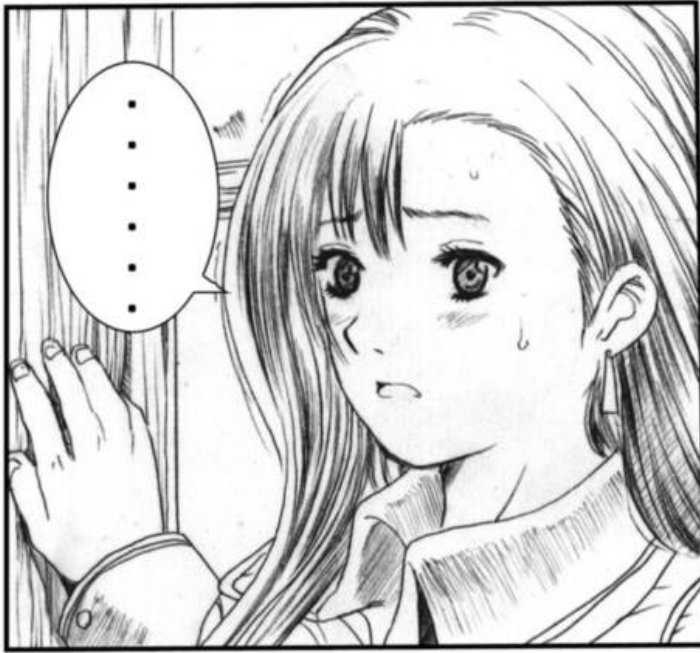
そして、今夜も  
・  
・  
・



自らの意思とは関係なく  
私の足は今夜の客の所へと向かっていた

















































アンタいつも  
俺ん家来て  
ウチの親父と  
やってんじゃねエか

親父って…

こっちは  
いい迷惑だせ  
隣であんなに激しく  
やられちゃな



ヒュー

時間びったり  
随分  
仕事熱心なんだな

なっ  
言った通りだろ

さすがに親父達も  
たらし込まれる  
訳だ



金さえ払えば  
誰にでもやらして  
くれるんだろツ

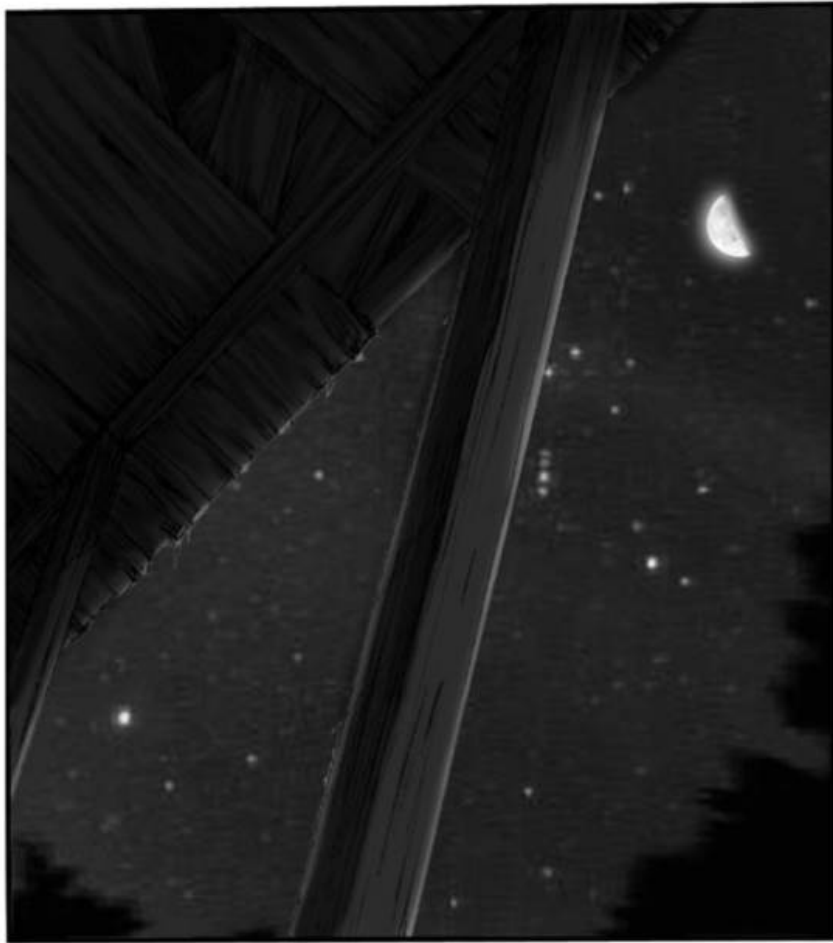
………

話は色々  
聞いてるぜ

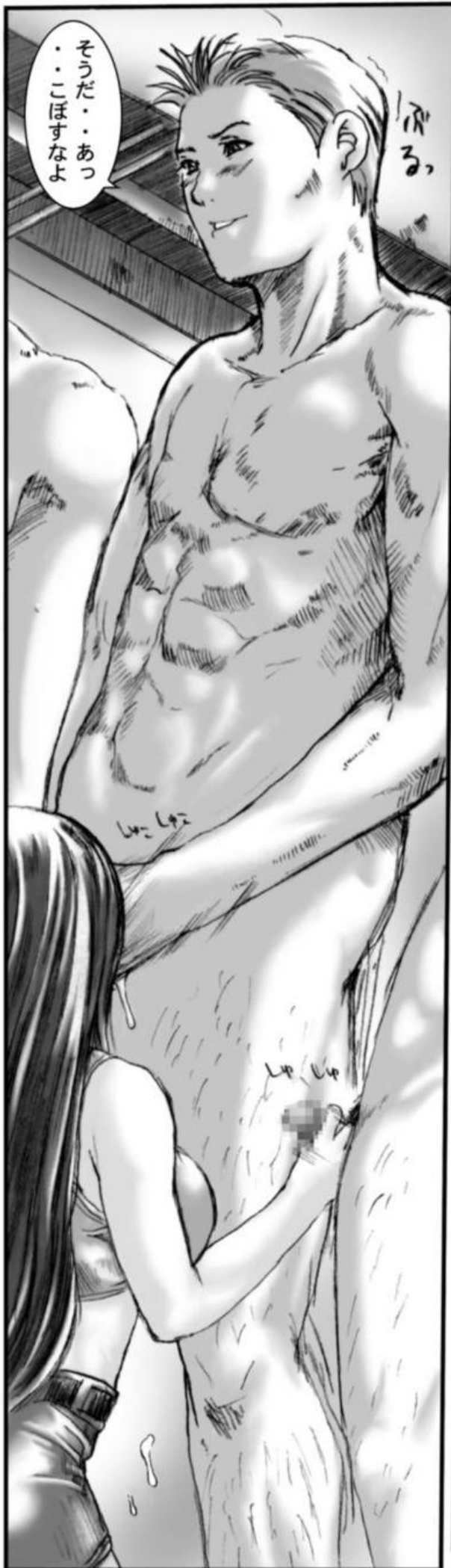
しかし、人は見かけに  
よらねえよな  
俺、シヨックだぜ  
こんな清纯そうな顔して

夜はオヤジ相手に  
腰振ってるってか









そうだ・あつ  
・こぼすなよ



よし、出すぞ  
飲めよッ

んー...

んっ...



んん...ッ...

スゴイ量・・・  
それにこの臭い

ン・・・っ・・・



はぁ  
はぁ  
ぷあッ

へへ、スゲーな  
本当に  
飲みやがった



ゴクッ



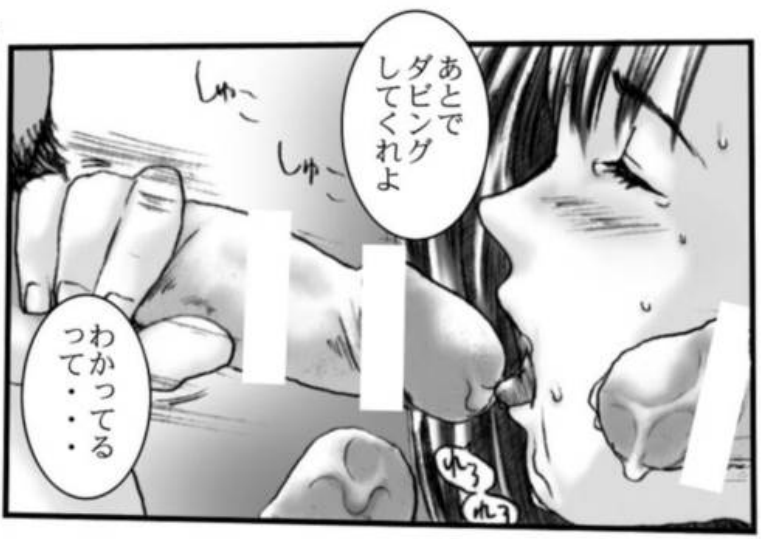
そりやもうパッチリ  
このアングルだと  
いい具合に  
写ってるはずだぜ

おい、カメラは  
ちゃんと  
回ってるのか



あっ・・・

グイ  
ほい、こっちも  
頼むぜ















そ、そんな事  
.....

こいつで色々  
やらしい事  
やってんだろっ

ムギッ



片手で  
おさまんねえ  
ーな、こりや

んっ  
もみもみ

おおっ、スゲー  
重量感.....

ゆさ



うひょー  
やらけー

う・ん



あッ！

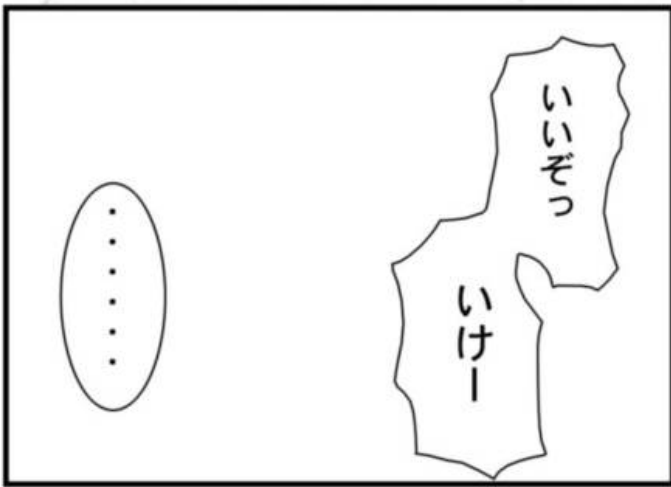
ゆさ



何食ったら  
こんなデカく  
なんだ？

あ・

もみもみ







あっ...

そりゃ、あんたの  
テク次第だな

ッもう...



おおッ



うん



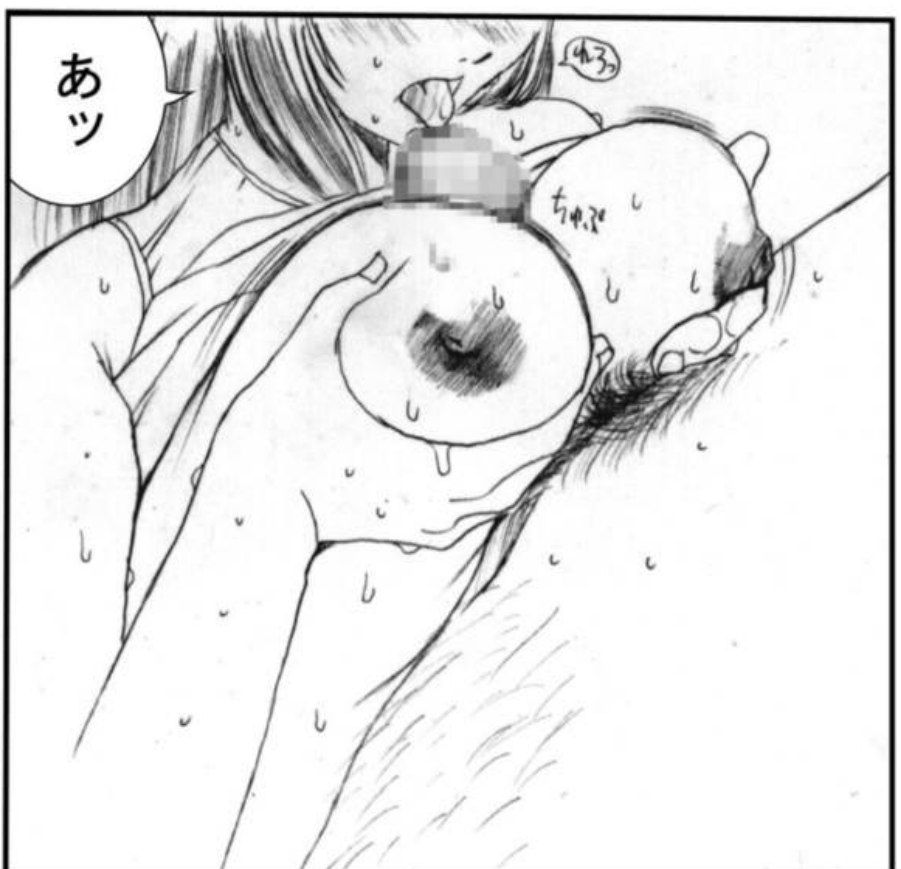


・ッああっ  
いいぞッ

う……んッ

さすがに  
手慣れたもんだな







しっかり  
固定しろよ  
今度は  
俺が動くからな

あっ

うんっ



うん...



ツああ...

スゲエ...  
弾力といい  
肌の感触といい

こんだけ  
デカイと、なんだって  
出来そうだな

んっ

うん

んっ



おっ

うん...



...あのオ  
イケそうですか？

...ツああ  
もう...  
ちよい...



どうですか？

おッ  
いいぞ！  
よお...し...  
そのまま...ッ





あッ・・



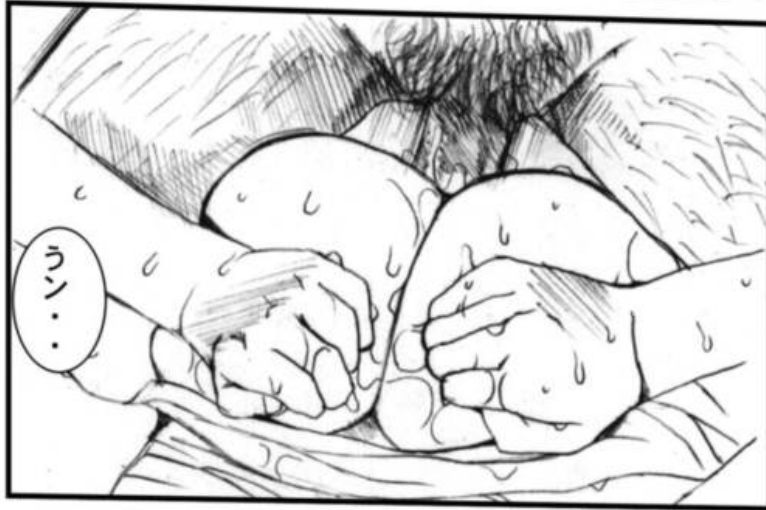








うッ・



うッ・



っおお・

あ・

よ〜しっ  
そのままっ  
離すなよっ



ほらッ  
先っちょも

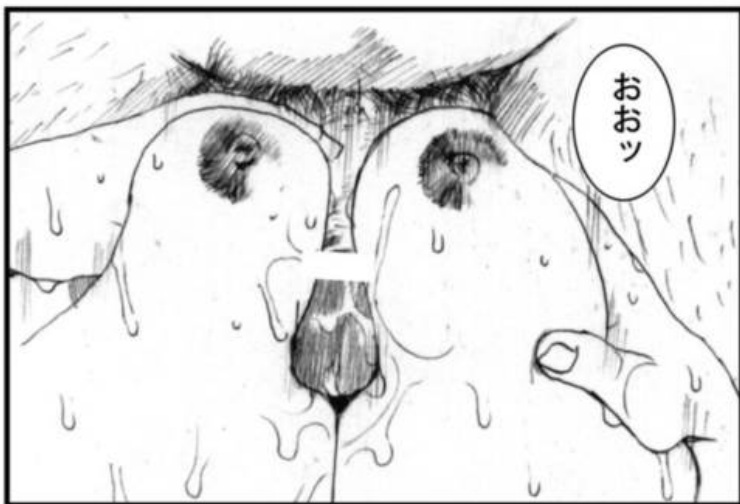
うッ  
ッ



ああッ  
気持ちいい・

締め付けが  
・  
・  
・









あぁッ  
ひんやりとして  
・・・おッ



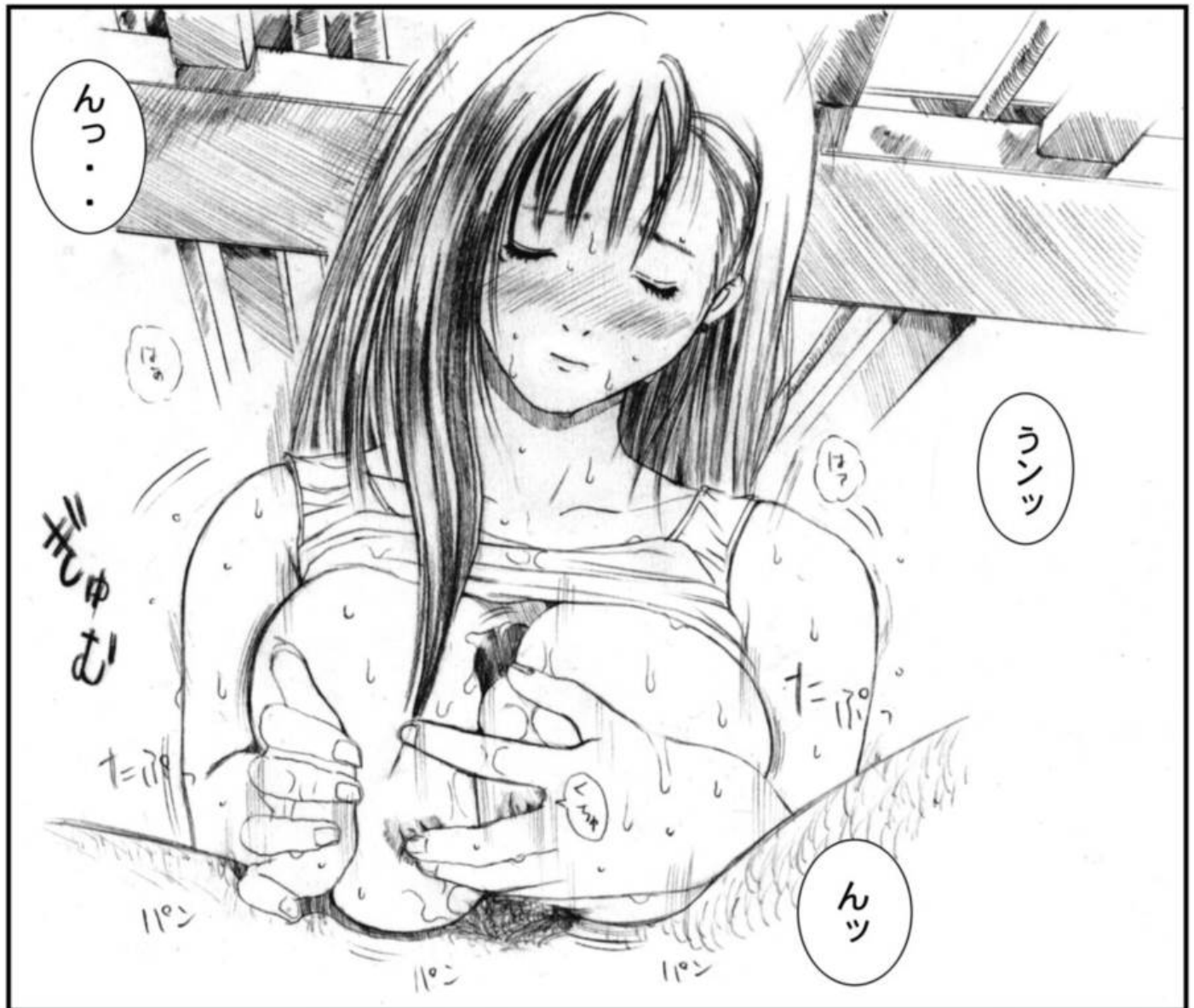
そんじゃよお  
あなたの一番得意な  
ヤツで  
やってくれよ



ん・・・  
どんな気分だ？  
こういう事  
すんのは？

うん

んッ・・・





あ  
ッ  
ッ







へへ、終わったみたいだな  
俺達はっかよくなっちゃ  
悪いからなあ

今度は俺達が  
してやるよ



あッ・・

んっ

随分、我慢して  
たんだろッ

^^・・



んっ・・・

おらッ  
四つん這いになって  
パンティ脱げよ



へへ、もう  
ぐちよぐちよ  
じゃねえか



これで  
いいですか？

おおッ

遊んでる割には  
キレイなピンク色  
じゃねえか

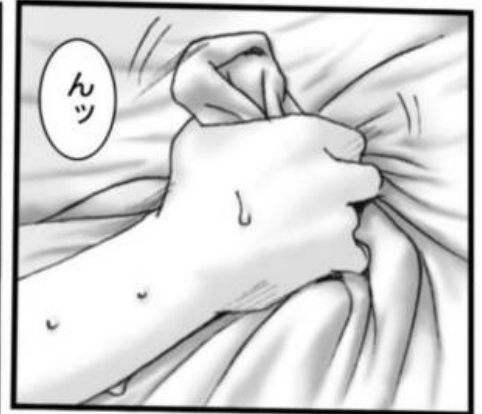


あッ



へへ・・・  
じゃ、お先イ

んっ





んっ



あつ...  
ヤツ・外に...

ぐっ  
出すぞ!



あああッ...

ビュッ



あッッ

出るッッ

ビュッ



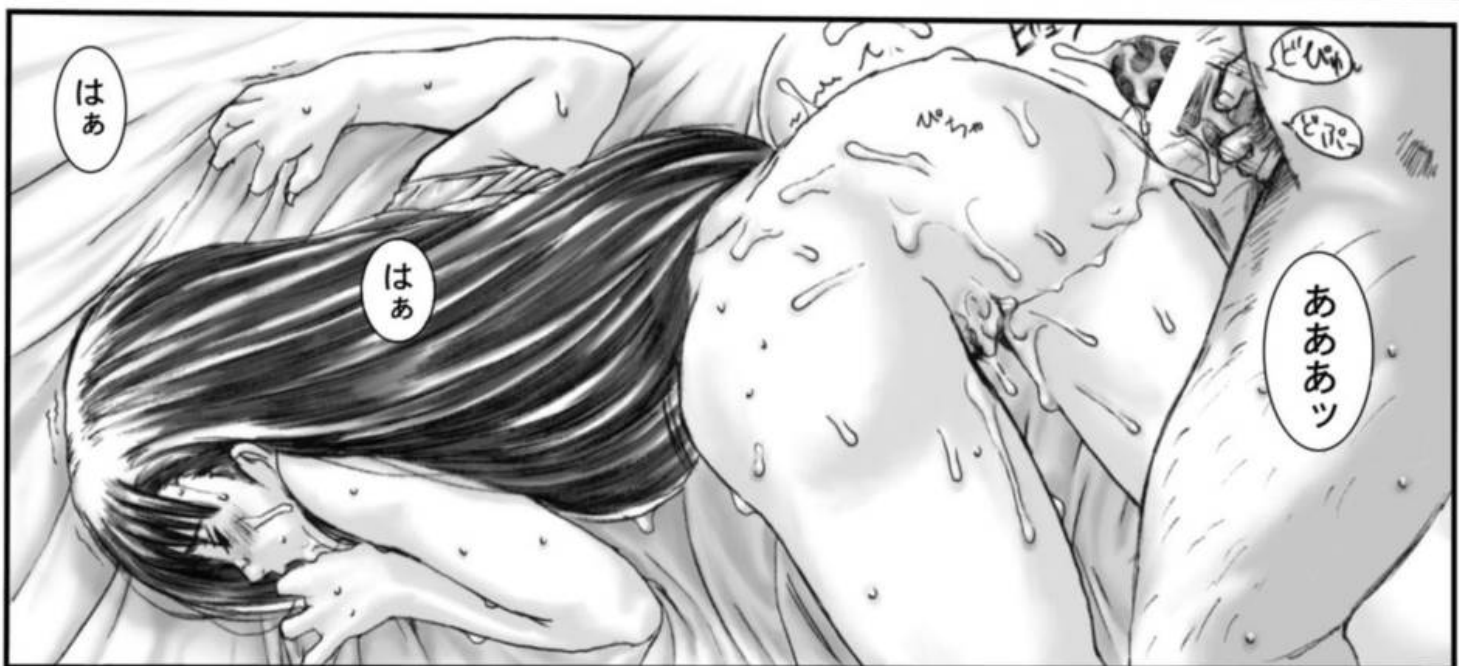








へへ...  
いい締め具合  
してやがる...



ん  
ッ  
ッ  
ッ

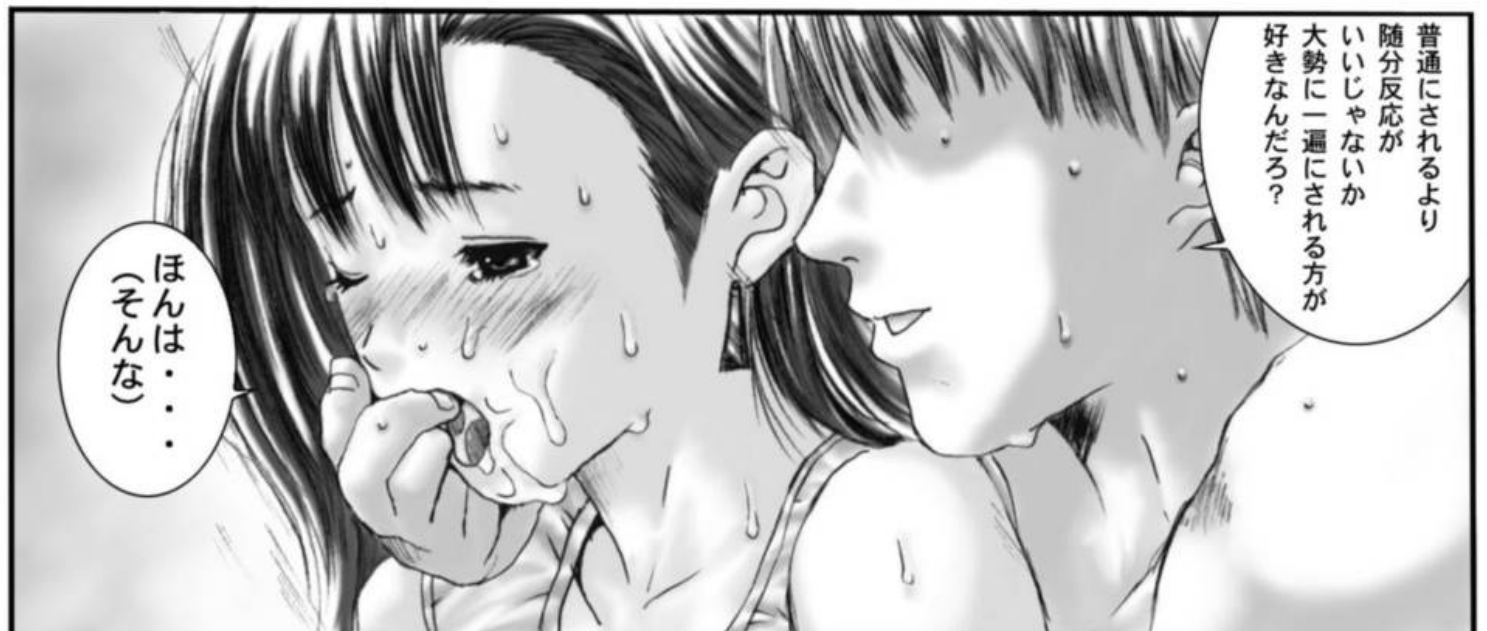
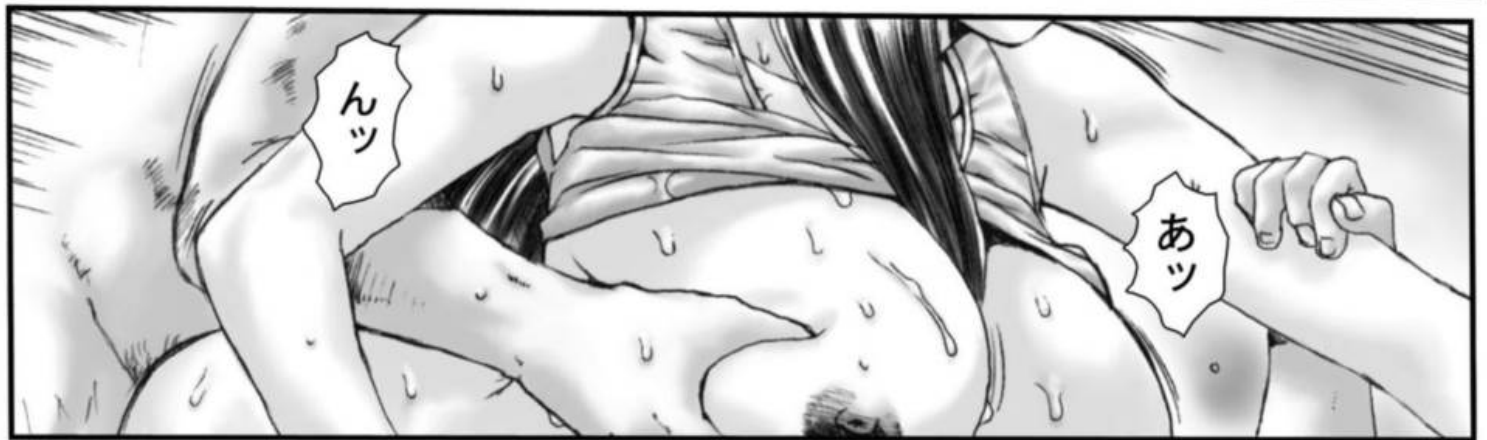
[Empty box]

おいッ  
次、誰だ？  
しっかり元取れよ

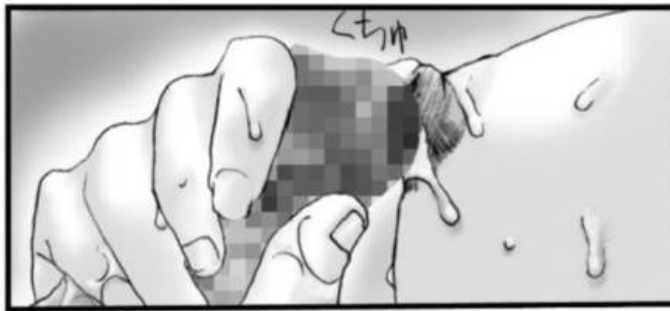
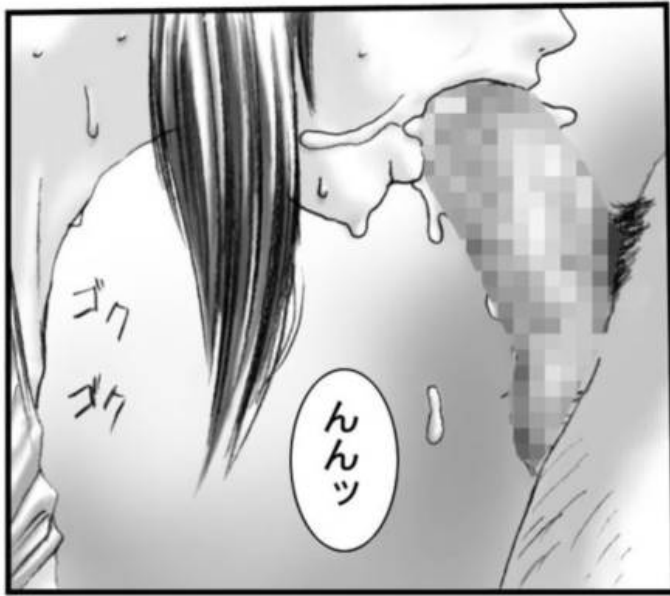


あッ

あッ



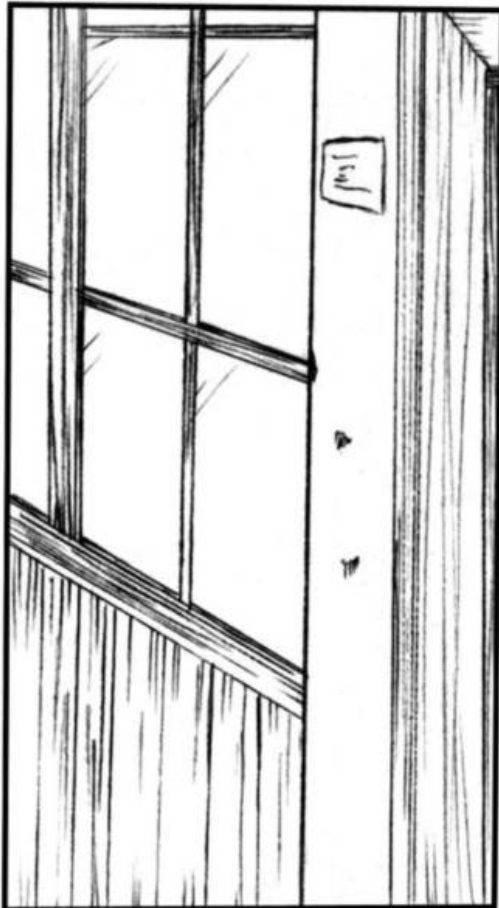






あぁあッ

で、出るッ



翌  
日

うん...



チリッソ

はー・・・  
あの後、結局朝まで  
ヤルんだもん  
やっぱ、  
若い子はスゲーわ

そういえば  
今日って  
返済日・・・

そ、それじゃ  
奥の部屋に

今月の利息分・・・  
返してもらいに  
来たぜ

あ、はいッ

おおッ

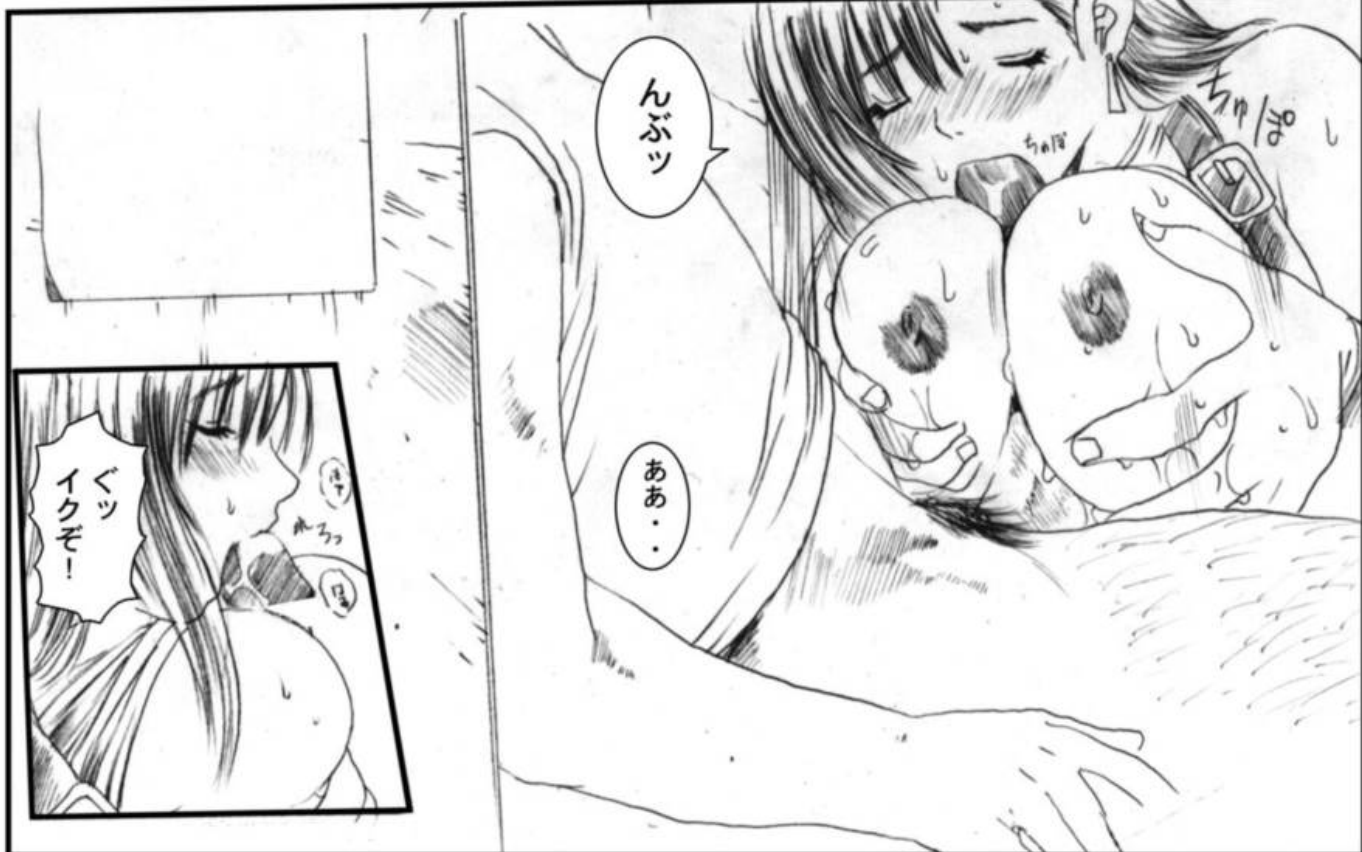
相変わらず  
すげえな

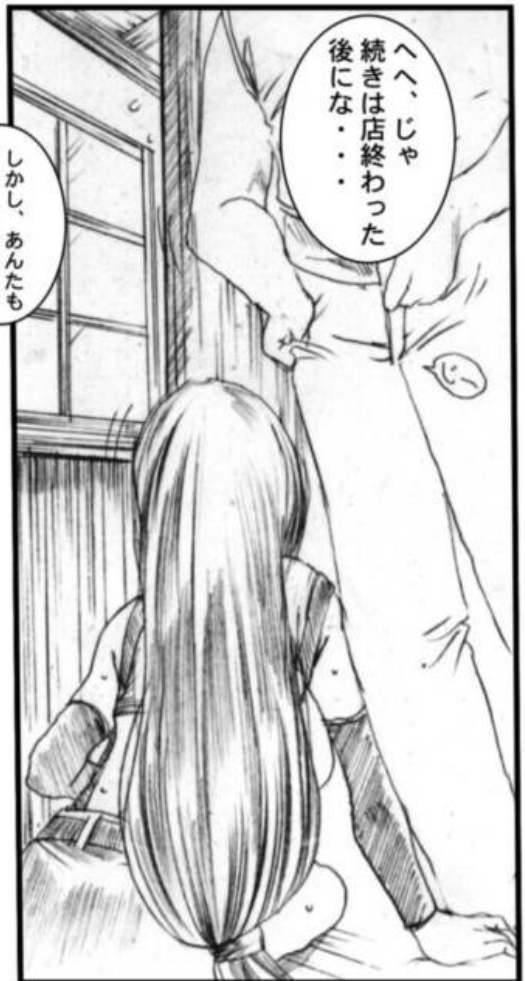
あッ

よオ

元気に  
やってるかい？  
ねーちゃん！









あっちこっちから  
金借りて...



まあ同情はするが  
返すもんは返して  
もらわねえとな



こっちは  
取り立ての連中相手に  
やってるそうじゃねえか

じゃ  
そういう事で



あ  
・  
・  
・

この半年後、「アバランチ」にクラウドが参加し  
本格的に活動を開始

しかし、ティファの活動？はその後も細々と続いた  
勿論、クラウドには内緒である・・・当たり前だ

完

# 空想 実験

## CAUTION

18歳未満購読禁止  
禁無断複製  
禁無断転載

POSTSCRIPT

## IMPRINT

発行日 : 2006年 11月01日  
発行者 : サークル空想実験  
著者 : 宗人  
印刷 : コーシン出版

## Explanation

concerning specification of this time

今回、少数ですが再版する事となり、それにあたり一部原稿のレイアウト、仕様の変更及び、漫画の部分に着色原稿をグレースケール化した物を使用致しました。

鉛筆原稿を期待されて方には申し訳ないのですが、今後の原稿作成に向かったの参考と筆者の勝手な都合により初版の本の仕様とは多少異なるこの様な変更に至りました。

表紙にはその旨をはっきり書きましたつもりですので、新刊などと間違われた方はいないと思いますが、その様な事があった場合非常に申し訳なく、ここにてお詫び申し上げます。

鉛筆のタッチを残すスタイルと今回のグレースケール化原稿。

今後より良い誌面の形を模索したいと思います。

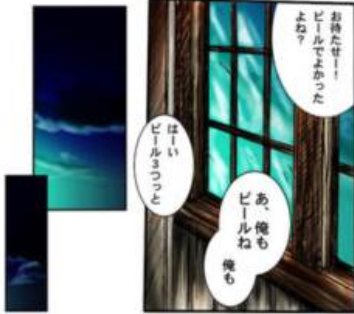
2006 10月 01日 サークル空想実験 宗人

ご感想、ご要望はこちらへご送付下さい

E-mail address : aac15550@pop17.odn.ne.jp

尚、当著作物は一部変更はございますが、1999年に発行された「空想実験Vol.2」の再版本であり新刊ではございません。作成するにあたり、新たにデータを作り直した為都合、上記発行日を記載しております。

# おまけ



事の発端は「あるレジスタンス組織」のバトロンの進言だった



活動資金の援助に条件が  
付く事は十分予想していたが



私は、月に数回「客」をとっている



まあおれはこれだけ  
一歩進んでるから  
おれはいいよ

そなたは  
あんまりレディを  
待たしちゃうしな



あなたいつも  
俺ん家来て  
ウチの親父と  
ヤってんじゃねえか

時間ぴったり  
随分、  
仕事熱心なんだな

さすがに親父も  
たらし込まれる  
説だ

さうさ  
僕も  
さうさ

ヒュー



お口ですれば  
いいんでしょ？  
みんな一緒に  
してあげるから  
そこに並んで

わ、わかったから  
乱暴にしないで  
もう、せつから  
なんだから

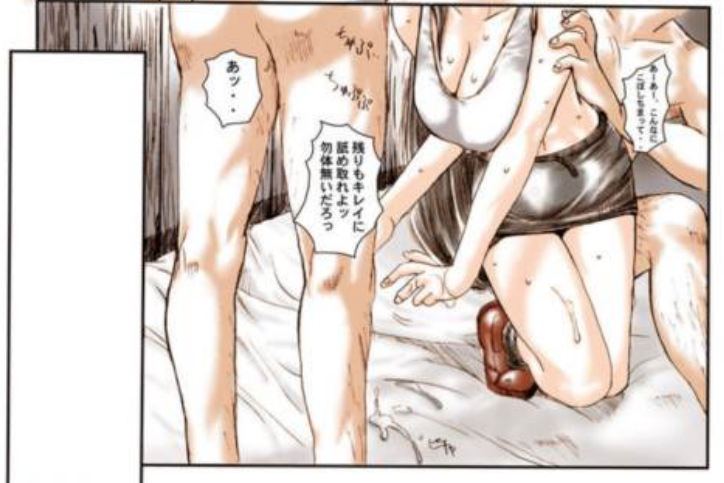
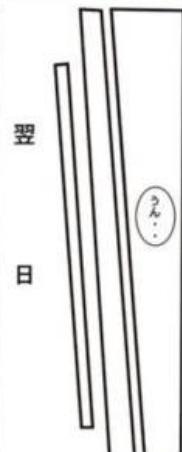
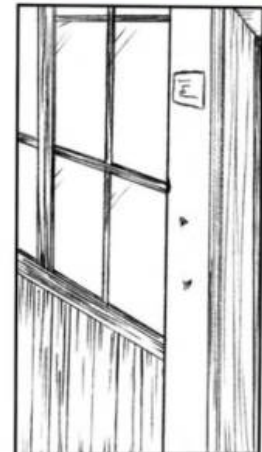
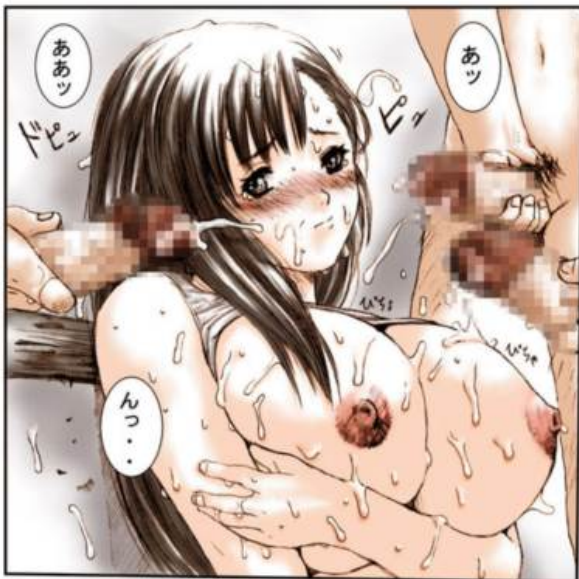
ちよっ  
早く  
しろよっ



金さえ払えば  
誰にでもやらして  
くれるんだろっつ  
……  
話はいろいろ  
聞いているぜ  
……  
しかし、人はおれに  
よゆえな  
俺、シロツツの親父  
こんな事情をこの親父に  
僕はオヤジ相手に  
運命つてらるか

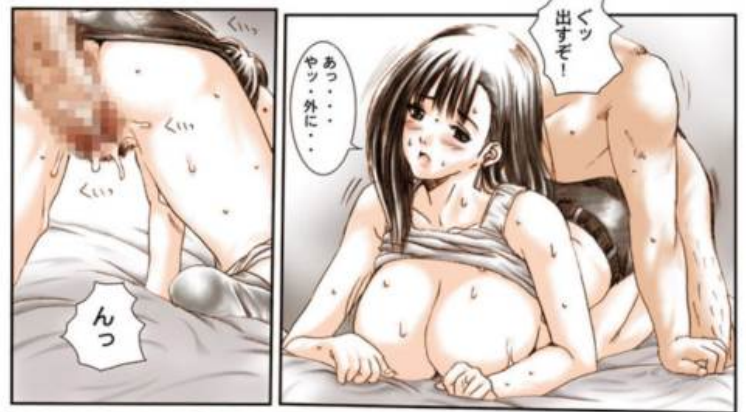






ほらッ、頑張れっ  
今、離しちゃおうと  
キレイなお顔に  
かかっちゃうぜ

裸りもキレイに  
舐め取れようっ  
勿体無いだろっ







**WARNING**  
**No One Under Eighteen**  
**Vol.2**

**Since 1999**  
**circle kuusou zikken**  
**Presents**